

乗揚げ海難防止のために

漁船海難隻数 (速報値)	
衝突	6
乗揚げ	3
転覆	0
浸水	0
推進器障害	1
舵障害	0
機関故障	0
火災	2
爆発	0
行方不明	0
運航阻害	2
安全阻害	0
その他	1

～船位の確認！  
居眠り防止！～

【乗揚げ海難防止のために】  
 ◆浅瀬や障害物の水路情報を把握しよう！  
 ◆航行中は航海計器類を適切に使用して自船位置の把握に努めよう！  
 操業中も常時、自船位置の確認をしましょう！  
 ◆眠いと感じたら、眠気を覚ますあらゆる手段をとりましょう！

★教訓！

12月の漁船海難は15隻！  
この内、乗揚げが3隻発生！

【★乗揚げ海難の事故概要】

《船位不確認》

1名乗船のA丸は、操業に没頭して自船の位置確認を行わなかったため、浅瀬に流されていることに気付かずに乗揚げ。

《居眠り》

1名乗船のB丸は、操業を終えて自動操舵で帰港中のところ、眠気を催したが、眠気防止などの措置を行わなかったことから居眠り運航となり、浅瀬に向かっていることに気付かずに乗揚げ。

《船位不確認》

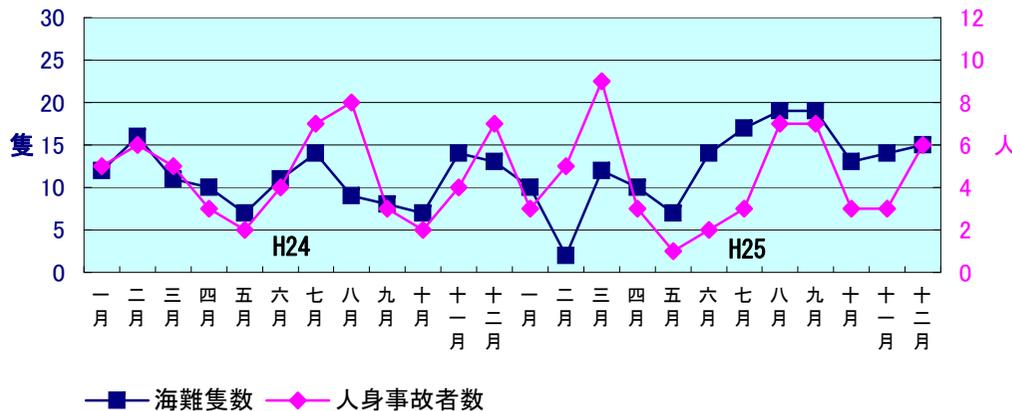
1名乗船のC丸は、操業を終えて帰港中のところ、航海計器類を適切に使用せず、自船の位置を確認しないまま航行したことから、前方の岩礁に気付くのが遅れて乗揚げ。

合計15隻	
県別 (内訳)	
山口県	2
福岡県	3
佐賀県	1
長崎県	6
大分県	3

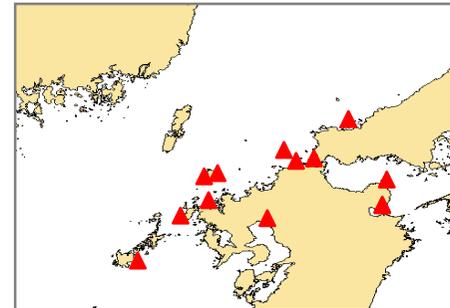
漁船人身事故者数	
負傷	3
病気	2
海中転落	1
その他	0
合計6名	

※この内、死亡者1名

漁船海難発生隻数及び漁船における人身事故者数の推移



平成25年12月  
漁船海難発生地点



県別の表は、各県に所在する海上保安部署において取り扱った海難の合計数を示しています。 ※数値は速報値です。